

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズデイ		
○保護者評価実施期間	2024年12月 1日 ～ 2024年12月 27日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29 (回答者数)	19
○従業者評価実施期間	2024年12月 1日 ～ 2024年12月27日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3 (回答者数)	3
○訪問先施設評価実施期間	2024年12月 1日 ～ 2024年12月27日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	8 (回答数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月20日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	直接支援が行える訪問施設がある。	こまめに訪問し、情報共有を図りながら必要な時に訪問ができるように連携をしている。事前にお保護者に確認が取れる。	日曜や祭日などの行事に参加して欲しいとの要望に応えられるように行政との連携を図っていけるようにする。
2	多機能型事業所であり、訪問時直接支援が難しい場合でも、子どもの様子から支援を工夫することができる。	児童発達支援事業所や放課後等デイサービスの個別支援時のお子様の様子を把握して訪問支援を実施している。	職員間で情報共有を行い、支援の質の向上を図っていく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問先との保育所等訪問支援時以外での情報共有や連絡がより必要だと思われる。	情報共有を行う時間が限られていた。	特に小学校は、訪問できる時間が限られている為、訪問や電話連絡が難しい場合には文書やオンラインを活用するなどして情報共有を図る。
2			
3			